

第 155 回中材業務及び感染対策研究会 報告

2022 年 11 月 12 日に第 155 回 中材業務及び感染対策研修会を開催いたしました。

今回は、教育講演と情報提供では手術部位感染予防。滅菌供給業務の実際では日本医療器学会の医療現場における滅菌保障のための施設評価ツール Ver1.0 による自施設評価を演題として取り扱いました。

特別講演では、第 14 回英感染予防学会 2022 年のトピックスについて英国のユニバーシティ ホスピタルズ サセックス NHS 財団トラストの感染予防・管理担当 副部長 iPS 前会長 パット・カッティニーニ先生からご講演をいただきました。

I.教育講演

手術部位感染予防のための”7S”バンドル

一般社団法人日本感染管理支援会 代表理事 土井 英史

①SFATY (安全)、②SCREEN (スクリーニング)、③SHOWERS (シャワー)、

④SKIN PREP(皮膚消毒)、⑤SOLUTION(溶液)、⑥SUTURES (縫合糸)、

⑦SKIN ADHESIVE (皮膚接着) からなる七つの S。科学的根拠なるアプローチをもって七つの取り組みを、一貫性をもって実施すれば手術部位感染の減少させれることが可能です。

II.手術部位感染予防 情報提供

1. 抗菌性縫合糸

ジョンソン・エンドジョンソン (株) エチコン事業部ウーンドクロージャー大阪デイス吏とデイスリト

今田 彩

2. 皮膚接着剤

テルモ・ピーエスエス (株) マーケティングチーム

谷口 晃弘

3. CHG 皮膚清拭剤

吉田製薬 (株) 営業企画部マーケティング課

富永 英司

情報提供では、各社の製品特性と開発にいった経緯、その効果について最新のエビデンス等を交えて情報提供して頂きました。

III.滅菌供給業務の実際 Part I

1. 除染準備、各除染方法

りんくう総合医療センター 感染管理認定看護師 大野 博美

2. 清潔度と完全性の検査、滅菌バリアシステム

橋本市民病院 看護部感染管理認定看護師 神保 昌代

滅菌供給業務の実際 Part II

1. 各種滅菌方法

天理よろづ相談所病院 入院支援センター師長 森 里美

2. 点検・記録・払い出し、保管

社会医療法人寿楽会 大野記念病院 感染管理対策室 師長 感染管理認定看護師 永田 眞美

Part I～IIの演者の方々には、以下の評価ツールを用いて自施設の滅菌保証の質について評価して頂き、その内容と課題等に講演して頂きました。評価ツールを使用する事によって、客観的に自施設の課題や問題点について、明らかにすることが出来ます。皆さまの施設でも、ぜひ実施してみてください。

一般社団法人 日本医療機器学会

「医療現場における滅菌保障のための施設評価ツール Ver1.01」の URL

https://www.jsmi.gr.jp/jsmi-info/facilities_evaluation_tool_for_sterility_assurance/

IV.特別講演

第 14 回英国感染予防学会 2022 年のトピックス

ユニバーシティ ホスピタルズ サセックス

NHS 財団トラスト感染予防・管理担当 副部長 iPS 前会長

パット・カッティニー

英国との時差の関係で、パット・カッティニー先生には、夜明けに講演して頂く事になりましたが、COVID-19 や新たな新興感染症発生に向け都の取り組み、大量に消費され続ける感染用品の資源管理研究、英国の医療情勢、感染対策の専門家の教育・育成など幅広い分野についてご講演頂きました。



中材業務及び感染対策研究会

役員 上道 雅和